



「高瀬川沿いの水田にある野仏」

新年 明けましておめでとうございます。  
今年も頑張ります。 ご支援よろしくお願い致します。

今年の4月には、池田町議会議員選挙があります。住みやすく魅力ある池田町を目指し、引き続き議員として活躍の場を与えていただければ幸いです。  
ご支援をよろしくお願い致します。

共産党池田支部は住みよい町とするため昨年の11月23日、池田町に「2023年度池田町予算要望書」を提出し、回答をいただきましたのでお知らせします。

## ～ 日本共産党池田支部「2023年度池田町予算要望書」への町回答（重点事項）～ (紙面の関係で要望事項・町回答は要約してあります。詳細は後日、池田民報でお知らせします。)

1. 国・県の交付金などを活用し、町民生活や農家・商工業者の経営を支援する施策を実施して下さい。特に、生活困窮者への支援として住民税非課税世帯への「灯油等購入助成事業」を実施してください。

【町回答】 昨年も国・県の交付金を活用し、「池田スマイルクーポン券」の発行や農畜水産業者などへの支援を実施してきた。令和5年度も国・県の交付金を活用し、全世帯への対応を協議していきたい。

2. 子育て世帯への支援として下記の事項を実施してください。

① 保育園・小中学校給食費の無料化を。

【町回答】 保育園の3歳児以上の副食費は無料化している。3歳未満児の無料化は考えていない。小中学校の給食費は小学校で61.1% (58,600円)、中学校で53.0% (69,000円) を公費負担している。新年度は更に増額する予定である。

② 18歳までの医療費窓口完全無料化を。③ 国保税の子ども均等割廃止を。④ 高校生の通学費助成を。

【町回答】 ②～④とも現時点での実施は考えていない。

※ 世帯の子どもが増えるほど国保税が増える仕組みの廃止。小海町で実施。

3. 町の基幹産業である農業を持続するため下記の点に留意して進めてください。

① 国・県に農産物の価格保障や所得補償の制度化を要求してください。

【町回答】 県町村会から県に同趣旨の要望を行っているため、町から直接要望することは考えていない。

② 農業後継者対策や遊休農地対策を進めるため町や農協などで出資する農業公社をつくり、担い手のない農地の耕作や新規就農者への支援を行ってください。

【町回答】 人・農地プランの見直しによる「地域計画」策定のなかで、農業公社の設立も視野に入れ、担い手の育成に取り組んでいく。

③ 有機農業とハーフを活かした農業生産を進めてください。

【町回答】 有機農業を知っていただくセミナー開催などを検討している。ハーフでの経営改善などの相談があれば支援していく。なお、水田でのハーフ生産には水田活用直接支払交付金で有利な単価を設定している。



4. 町行財政の再建を下記の点に留意して進めてください。

① 行財政改革推進委員会の答申を尊重し、経常経費を減らし投資的経費を増やす財政構造へ切り替えるロードマップ(行程表)を早期に作成してください。 【町回答】 昨年の12月末に作成した。

② 補助金についての行財政改革推進委員会の答申を精査し、来年度予算に活かしてください。また、町財政は再建途上なので会染西部ほ場非農地・杜口原などの事業については慎重な財政運営を行ってください。

【町回答】 事業実績などを精査のうえ、補助金交付を行う。また、慎重な財政運営に努める。

5. 杜口原の農業生産の継続はなるべく経費をかけずに地域の土壌にあった作物を研究しながら進めてください。その際、地域おこし協力隊員や集落支援員の採用を検討してください。

【町回答】 収益性の高く土壌に適した果樹を主に耕作者の確保にとり組む。地域おこし協力隊員・集落支援員は令和5年度の採用に向け募集を行う。